



武蔵野市

障害者福祉センター

2018
7

へいせい ねん がつ

題字・てるてる坊主：生活介護ご利用の皆様

平成30年7月より

しょうがいしゃ そうだん しえん じぎょうしょ

しどう

「障害者相談支援事業所ほくと」始動

「障害者相談支援事業所ほくと」は、住宅改修・補装具・日常リハビリ相談や視覚障害・高次脳機能障害等の相談に専門スタッフが応じる相談支援事業です。また、障害者総合支援法に基づく障害者福祉サービスを利用する際に必要な「サービス等利用計画」の作成等を行います。

月～金（年末年始・祝日休み） 午前9時～午後5時
対象：18歳以上65歳未満の市内在住の障害者の方（視覚障害者は65歳以上も可）

費用：無料

ほくと直通 ☎ 0422-55-3616

メールアドレス hokuto@fuku-musashino.or.jp

武蔵野市障害者福祉センターで実施している「生活リハビリサポートすばる」の相談支援部門の名称を7月より「障害者相談支援事業所ほくと」と改めることとなりました。これにより、障害者福祉センターの事業は通所部門（自立訓練（機能訓練）、生活介護事業所）が「生活リハビリサポートすばる」、相談支援部門が「障害者相談支援事業所ほくと」となります。

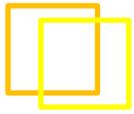
障害者福祉センター内で提供する障害者福祉サービス（自立訓練・生活介護）と相談支援事業の独立性、透明性を確保するとともに、利用される皆様に障害者福祉センターの機能をより分かりやすくすることを目的としています。

なお、施設の貸出や各種講習会などは管理部門の事業としてこれまで通り実施していきます。

また、「ゆいっと」についても高次脳機能障害者相談支援事業の事業名としてこれまで通り使用していく予定です。

武蔵野市障害者福祉センター
所長 田口 誠





しょうがい 障害のある方を 対象とした 講習会

18歳から74歳までの障害のある方を対象にした各種講習会を開催しています。下記講習会の他に「椅子に座って健康体操」や「太極拳」。後期には「将棋」、「エアロビクス」などを予定しています。



うたの教室
オリコンチャート100位以内に入られているプロの先生の下、童謡から演歌まで、パーカッションでセッションしながら毎回楽しまれています。

卓球教室
大変人気の高い講習会の1つです。参加されている皆様は、こちらでの練習では足らず、他の場所でも練習され、どんどん上達されています。



美術教室
今年度から新しく始まった講習会です。募集時には応募が少ないのではと心配をしていましたが、とても人気で抽選となりました。粘土や絵の具に色鉛筆、フェルトや針金やマスキングテープまで、様々な画材や素材を利用し、各々が好きなものを制作しています。幅広く障害のある方々が楽しまれています。

埼京線に乗っていろんなところへ行けたので良かったです。
(埼京線の電車を制作中)

普段一人ではできにくいことをフォローや助言してもらいながらストレスなく作れることが楽しい。

ねんどを使っての作品作り楽しい。材料が多くてなにを作ろうか考える時間も楽しかった。

「美術教室」参加者の方々の声



楽しそうな素材が一杯あって何を作ったら良いか迷いました。

集中力、想像力が高まる非日常の世界で良いと思う。



何かを触りながら形作っていくことがこんなに楽しいとは思っていませんでした。というか忘れていたのかもかもしれません。なかなか1人ではできないことではないので、いろいろな方の助けを借りながらイメージを形にできることに感謝しています。

脳と手を一緒に動かすので楽しいです。日常生活ではできないので良い経験になりました。

2018.7月発行
社会福祉法人武蔵野 武蔵野市障害者福祉センター
〒180-0011 武蔵野市八幡町4-28-13
Tel 0422-55-3825 Fax 0422-51-9951
HP <https://fuku-musashino.or.jp/>



アクセス
JR三鷹駅北口より「関東バス 2番乗り場」
柳沢 駅行き『武蔵野中央公園』下車
徒歩5分